

(作成年月日) 2026年1月13日

臨床研究に関する情報

当施設では、下記の臨床研究を実施しております。この研究は、研究用に保管された検体または通常の診療で得られる検査結果などの診療情報を用いて行います。この研究は、厚生労働省・文部科学省・経済産業省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」(令和3年3月23日制定、令和5年3月27日一部改正。)に従って実施しています。この研究に関するお問い合わせや、検体・診療情報をこの研究に利用することにご了承いただけない場合は、下記の連絡先・相談窓口へご照会ください。検体・診療情報の利用にご了承いただけなかった場合でも、それが理由で不利益を受けることはありません。

この研究は、香川大学医学部倫理委員会で承認されています。また、香川大学医学部長より実施の許可を受けています。

[研究課題名]

大腸癌における Galectin-4 発現と臨床的および生物学的意義を検討する後ろ向き観察研究

[研究の目的]

大腸癌切除手術を受けられた患者さんを対象とし、手術された大腸癌組織での Galectin-4(ヒトの LGALS4 遺伝子によってコードされるタンパク質:以下 GAL4 とする)のタンパク発現を免疫染色で確認します。GAL4 の発現が高い群と低い群において、腫瘍の性質や病気の治りやすさ等を評価し、その結果に差があるという仮説を検証します。これにより GAL4 が大腸癌患者さんの病気の治りやすさの指標となり得るかについて評価します。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

大腸がんの患者さんで、2018年1月1日から2022年12月31日の間に、当院消化器外科で大腸切除手術を受けた方

○利用する検体・情報

検体:通常診療で採取され、研究用に保管されている組織

情報:性別、年齢、病期、腫瘍深達度、リンパ節転移の有無、組織型、リンパ管侵襲、脈管侵襲、肝転移の有無、腫瘍の局在(右側、左側)、予後

○上記検体・情報の利用開始予定日

倫理委員会承認日

[研究責任者]

香川大学医学部消化器外科学 教授 岡野 圭一

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[連絡先・相談窓口]

香川県木田郡三木町池戸 1750-1

香川大学医学部附属病院消化器外科 担当医師 古市ゆみ

電話 087-891-2438 FAX 087-891-2439